

## 火山防災の課題や取組事例を紹介します

～「第46回 技術者交流フォーラム事業in室蘭」を開催～

室蘭開発建設部では、寒地土木研究所、日本技術士会北海道本部との共催で、「第46回技術者交流フォーラム事業 in 室蘭」を開催します。本フォーラムは、火山防災の課題や取組事例の紹介、情報交換を通じて、産学官の技術者交流及び連携を図り、災害対策の一助とすることを目的に開催します。

### 記

1. 開催日時：令和7年7月23日（水）13：30～16：50
2. 開催場所：室蘭プリンスホテル（室蘭市中央町1丁目4-9） 4階 鳳凰の間
3. 参加費：無料
4. 申込期限：令和7年7月17日（木）まで
5. 申込方法：下記の寒地土木研究所ホームページの「寒地土木研究所イベント情報」からお願いいたします。

寒地土木研究所ホームページアドレス

<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/detail.html?eid=773604686174&hid=>

※取材の方は当日、直接会場にお越しいただいても結構です



寒地土木研究所 HP（イベント情報）

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 電話 0143-25-7028

技術管理課 課長 長谷川 武春（内線 391）

技術管理課 課長補佐 藤野戸 宏樹（内線 392）

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>





## 第46回 技術者交流フォーラム事業 in室蘭

# 火山防災

—火山と共生していくために—



1909年  
樽前山噴火

北海道大学 附属図書館所蔵  
(パブリックドメイン)



2000年  
有珠山噴火

写真：北海道開発局



2000年  
有珠山噴火

写真：北海道開発局



倶多楽

登別温泉

地獄谷

大湯沼

日和山



樽前山



有珠山

上記の3写真は、気象庁ホームページ  
「各火山のリーフレット」より抜粋  
[https://www.data.jma.go.jp/vois/  
data/filing/level/keikailevel.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/level/keikailevel.html)

2025/7/23 (水) 13:30~

会場 室蘭プリンスホテル (室蘭市中央町1丁目4-9) ※公共交通機関でお越し願います。

▶開会挨拶 (13:30~)

室蘭開発建設部長

佐藤 徹

▶基調講演

『胆振地方の活火山と噴火による災害について』

室蘭地方气象台 火山防災官

宇内 克成 氏

▶技術者の交流 (展示・休憩)

▶一般講演

『樽前山における火山砂防の取り組み』

室蘭開発建設部 苫小牧砂防海岸事務所長

松井 博 幸

『有珠山2000年噴火後の対策と火山噴火緊急減災対策』

公益社団法人 日本技術士会北海道本部 防災委員会 防災・減災支援ワーキンググループ

阿部 島 啓 人

『1977年の有珠山噴火後の火山砂防の発展と泥流研究の取り組み』

土木研究所 土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム 主任研究員

清水 武 志

▶閉会挨拶 (16:45~)

寒地土木研究所長

井上 勝 伸

参加無料

▽お申込み▽

寒地土木研究所HP  
<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>  
をご覧ください。



寒地土木研究所HP

(公社) 土木学会 継続教育(CPD)  
プログラム



認定番号：JSCE25-0584  
認定単位：2.5単位

(一社) 全国土木施工管理技士会連合会  
継続学習制度 (CPDS) プログラム



プログラム登録番号：987335  
形態コード101-1分野 3unit

3unit

主催：国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部、国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所、公益社団法人日本技術士会北海道本部道央技術士委員会  
後援：室蘭地方气象台、北海道胆振総合振興局、室蘭市、一般社団法人室蘭建設業協会、室蘭地区測量設計協会

お問い合わせ先：寒地土木研究所 寒地技術推進室 (平日9:00~16:00 直通TEL 011-590-4046)

胆振地域には、樽前山、倶多楽、有珠山と3つの常時観測火山があります。これらの火山は温泉や湖などにより、観光資源としての恵みをもたらしていますが、その一方で噴火活動により人々の生活や物流に大きな影響を与え続けています。本フォーラムでは、火山防災の課題や取組事例の紹介、情報交換を通じて、産学官の技術者交流及び連携を図り、災害対策充実の一助とすることを目的に開催します。

## 《 基調講演 》

➤ 13:35 ~ 14:35



### 『胆振地方の活火山と噴火による災害について』

室蘭地方気象台 火山防災官

宇内 克成 氏

胆振地方には樽前山、倶多楽、有珠山と3つの火山があります。火山は温泉や風光明媚な景観などの魅力を持ち、多くの観光客が訪れる場所ですが、噴火などの火山災害を及ぼすという危険な一面も併せ持っています。火山災害に備えるには、火山に関心を持ち、特徴を把握して、過去の事例からどんな災害が起き得るのかを知っておく必要があります。本講演では、樽前山、倶多楽、有珠山のこれまでの火山活動や、起き得る火山災害などについてご紹介します。

## 《 技術者の交流（展示・休憩） 》

➤ 14:35 ~ 15:05



技術者交流の場として展示コーナーを設けますので、どうぞご覧ください。(講演会場の隣で開催しております)

### 【出展者一覧】

室蘭地方気象台、室蘭開発建設部、北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部、寒地土木研究所

## 《 一般講演 》

➤ 15:05 ~ 16:45



➤ 15:05 ~ 15:35

### 『樽前山における火山砂防の取り組み』

室蘭開発建設部 苫小牧砂防海岸事務所長 松井 博幸

樽前山の火山噴火に伴い発生が想定される融雪型火山泥流等に対し、山麓の苫小牧市や白老町における火山泥流災害を軽減するための火山砂防事業について紹介します。



➤ 15:35 ~ 16:05

### 『有珠山2000年噴火後の対策と火山噴火緊急減災対策』

公益社団法人 日本技術士会北海道本部

防災委員会 防災・減災支援ワーキンググループ 阿部 島 啓 人

2000年噴火等の土砂移動状況と対策の状況、そして今後の噴火に伴い発生する土砂災害への緊急ハード・ソフト対策の概要について紹介します。



➤ 16:15 ~ 16:45

### 『1977年の有珠山噴火後の火山砂防の発展と泥流研究の取組み』

土木研究所 土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム 主任研究員 清水 武志

1977年の有珠山噴火が契機となった火山砂防の発展や噴火後の泥流災害を振り返り、有珠山噴火後の泥流に関する火山・土石流チームの研究を簡単に紹介します。

## 参加者の皆様へお願い

申し込み時のQRコード画像をスマートフォンに保存もしくは印刷してご持参願います。

ご来場のみなさまには下記項目にご協力をお願い申し上げます。

- 国や自治体の方針等により、急遽開催の中止や延期となる場合があります。
- 事前申込をされずに来場された方は、受付にて申込み用紙に必要事項を記載のうえ参加してください。